



# 田植え日に合わせて、育苗とほ場の準備を行いましょう。

## 1 育苗管理のポイント

- ・近年は育苗期間が高温傾向となり、老化苗となる事例が見受けられます。老化苗になる前に植えましょう。
- ・ハウス内の温度は必ず温度計で確認し、生育状況に合わせたこまめな温度管理を行いましょう。

| 温度管理 | ハウス内温度     | 出芽期   |                      | 緑化期<br>(2~4日)  | 硬化期<br>(12~13日(ハウス))                                    |
|------|------------|---|----------------------|--|---|
|      |            | 加温出芽<br>(2日)                                  | 無加温出芽<br>(5~7日)      |  |   |
|      |            | 出芽器内温度は30℃<br>(30℃を超えないよう注意)                  | 昼: 30℃<br>夜: 15℃以上   | 昼: 20~25℃<br>夜: 15~18℃   | 昼: 15~20℃<br>夜: 10~15℃                                  |
|      | 被覆         |   | ・ラブシートとシルバーポリトウの2重被覆 | ・基本はラブシートとシルバーポリトウの2重被覆<br>・高温予想時はラブシートのみ                          | ・基本は無被覆で管理<br>・夜間低温時はラブシートで被覆<br>・後半は夜間もハウスを開放          |
|      | 水管理        | ・は種時に十分なかん水<br>・出芽時に「種子上がり」が見られた場合はかん水して覆土を沈下 |                      | ・基本は1日1回、午前中<br>早めのかん水   | ・前半は1日1回 午前中<br>・後半は1日2回 朝・昼<br>・夕方以降のかん水は温度が低下するため行わない |
|      | 留意点        | ・出芽長を伸ばしすぎると徒長苗になりやすいため注意                     |                      | ・高温時は換気を十分に行う(育苗ハウスのサイドビニールを開ける)<br>・外気温が低くても、好天日はハウス内温度が急上昇するため注意 |   |
|      | 終了段階の生育めやす | 出芽長 0.5~1cm<br>※こしいぶきは伸びづらいため1cm              |                      | 第1葉鞘長 3.5cm<br>葉齢 1~1.2葉   | 苗丈 12cm<br>葉齢 2葉  |

### プール育苗での注意点

- ・水の循環を良くするため、育苗箱はプールの端から5cm程度空けて並べてください。
- ・入水は、緑化終了後に第1葉が開いた後にしましょう。入水が早いと、根張りが弱くマット形成不良の原因となります。
- ・硬化期にプールを湛水状態にしたら、原則として昼夜とも育苗ハウスのサイドビニールを開け、ハウス内温度の上昇を防ぎましょう。

※ コシヒカリ(平場)の田植え時期は5/15頃を推奨しています。4月25日以降には種を行いましょう。

## 2 弁当肥

- ・田植え後の根つき(活着)を良くするため、田植えの4~5日前に、窒素成分で1~2g/箱相当の追肥を行いましょう(JAの硬化苗は追肥済)。
- ・障害が発生する恐れがあるため、軟弱で徒長した苗では追肥を控えましょう。

## 3 耕うん・代かき

- ・耕うんは耕深15cmを目標に行いましょう。耕深が浅い場合は一度に深くせず、毎年少しずつ深くしましょう。作土層を確保することで、根張りがよくなり、水不足など水分ストレスへの対応力が高まります。
- ・代かき終了時から雑草の発生が始まります。代かきは田植えの3~4日前に行いましょう。代かきを丁寧に行うと漏水予防の効果があります。

## 4 基肥

- ・右の施肥例を参考に、ほ場の地力に合わせて基肥量を調整しましょう。
- ・糸魚川地域の土壌は、ケイ酸・鉄分が不足傾向にあります。これらを含む資材を土づくりとして施用しましょう。

| 品 種   | 区 分    | 窒素成分量<br>10aあたり | 資材施肥例(10a当たり)      |          |
|-------|--------|-----------------|--------------------|----------|
|       |        |                 | 資材名                | 施肥目安     |
| コシヒカリ | 基肥(分施) | 3.0~3.5kg       | 越後の輝き有機50元肥エコ      | 30~35kg  |
|       |        | 2.8~3.5kg       | フレーバーペースト          | 40~50kg  |
|       | 全量基肥肥料 | 4.8~5.4kg       | 越後の輝き有機50スーパー元肥ロング | 40~45kg  |
| 全品 種  | 土づくり資材 | —               | 越後の輝きソイル米スター       | 30kg     |
|       |        | —               | アイアン米スター           | 60~100kg |

## 5 田植え・田植え直後の管理

### (1) 田植え時期のめやすと田植え時の注意点

|           | 時期     | 注 意 点  |
|-----------|--------|--|
| 早生品種      | 5月上旬   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・早生は田植えが遅くなると収量が低下しやすくなります。</li> <li>・コシヒカリの栽植密度は、平坦地で60株/坪、山間地で70株/坪が標準です。</li> <li>・1株苗数は3~4本/株がめやす。多くなると茎が細くなり倒伏しやすくなります。</li> </ul> |
| コシヒカリ(平場) | 5月15日頃 |  |
| 新之助       | 5月中旬   |  |

### (2) 田植え後の水管理

- ・活着するまでは保温的な水管理で3~4cmのやや深水、活着以降は分けつ発生促進のため2~3cmのやや浅水とします。
- ・前年秋にひこばえや雑草の発生量が多かったほ場は、田植え後のワキに注意し、必要に応じて落水によるガス抜きを行いましょう。

### (3) 除草剤を効果的に効かせるための水管理のポイント

- ・剤型に合わせた水深を確保し、処理後4~5日間は必ず湛水状態を保ちましょう(なお、散布後7日間は落水・かけ流しはしない)。(1キロ粒剤:水深3~5cm、フロアブル剤:5cm程度、ジャンボ剤・豆つぶ剤:水深5~6cm)



農業機械の泥汚れは自分のほ場内できれいに落としましょう!!  
泥をつけたままだと、道路を汚したり、機械が故障したり、思わぬトラブルに繋がります。



## 4月1日から「農作業安全運動 春の特別運動」期間が始まりました! ~目指せ! 事故ゼロ~

近年、糸魚川地域でも農作業事故が発生しています。余裕を持った作業で、事故ゼロを目指しましょう。

- ①急な乗り入れなどの危険個所の事前確認 ②機械の点検・清掃時におけるエンジン停止の徹底 ③乗用型農業機械操作時のシートベルト・ヘルメットの着用徹底 ④農耕車等の公道走行に係る法令遵守



## 『収量・品質向上! 糸魚川産米』

「コシヒカリBLEコライス栽培」に取り組みましょう。

|                  |                  |                  |
|------------------|------------------|------------------|
| お 問 い<br>合 わ せ 先 | JAえちご上越ひすい営農センター | Tel 0120-640-184 |
|                  | 糸魚川NOSAIセンター     | Tel 0120-916-406 |
|                  | 糸魚川地域振興局農林振興部    | Tel 553-1906     |
|                  | (農業普及指導センター)     |                  |

糸魚川市農林水産業振興協議会(糸魚川市、JAえちご上越、NOSAI新潟、糸魚川地域振興局農林振興部)